



Shibushi Transport Co.,Ltd

# 会社案内

 志布志貨物グループ

Transport  
System

## 社長挨拶

### お客様から選ばれる企業になる為に

弊社は、昭和36年の設立当時より約50年間、鹿児島県志布志港を中心に業務を展開してまいりました。その間、お客様や地域の皆様に支えられ育てられながら、弊社独自の輸送ネットワークにより南九州から全国へ、そして世界へ青果物・飼料・食品・工業製品など、さまざまな貨物の輸送に対応してまいりました。近年、経済や社会環境がめまぐるしく変化し続ける中で、物流企業が果たすべき役割や期待は、益々高まっています。**時代の変化を素早く察知し柔軟に対応する中で、常に最良の物流を考え、お客様にローコストでハイクオリティなサービスを提供する。**

**物流を通じてお客様、地域社会の発展に貢献する。**

それが私たち志布志貨物グループの目指す物流です。

志布志貨物グループは、お客様から選ばれる企業になるために、社員が一丸となって本気で考え、本気で挑戦し、安全・確実・迅速な輸送で、物流の新時代を本気で築いていきます。

今後とも、ますますのお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉村望平

## 経営理念

わたしたちは、安全・確実・迅速な物流に努めます。  
わたしたちは、物流を通じてお客様と地域社会の発展に貢献します。  
わたしたちは、業務革新に真剣に取り組み、企業の繁栄と社員の幸福を実現します。

## グループ概要

会社名	志布志貨物自動車業企業組合 志布志貨物海運株式会社
代表者	吉村望平
所在地	鹿児島県志布志市志布志町帖6617
成立年月日	昭和36年6月26日
出資金	21,765,000円
年商	10億円
従業員	正社員:59名(平成21年2月現在)
志布志貨物自動車業企業組合 主な事業内容	1) 貨物自動車運送業 2) 自動車燃料の販売 3) 農林産物及び土建資材の購買、販売 4) 貨物運送取扱事業 5) 自動車の点検整備に関する事業 6) 前各号の事業に附帯する事業
志布志貨物海運株式会社 主な事業内容	1) 海運業 2) 倉庫業 3) 損害保険代理業 4) 生命保険募集業 5) 貨物取扱業 6) 貨物集配業 7) 自動車廻送運行業 8) 石油販売取扱業 9) 自動車整備業 10) 通関業 11) 産業廃棄物収集運搬業 12) 前各号の事業に附帯し関する一切の業務

## 事業所一覧

本 社

〒899-7102 鹿児島県志布志市志布志町帖6617番地  
TEL.(099)472-1037 FAX.(099)473-0882

宇部三菱セメントSS営業所

〒899-7102 鹿児島県志布志市志布志町帖6617番地  
TEL.(099)472-3721 FAX.(099)472-3722

ダイヤモンドフェリー営業所

〒899-7102 鹿児島県志布志市志布志町帖6617番地  
作業員のための配置のため、お問合せは本社までご連絡下さい。

整備工場

〒899-7102 鹿児島県志布志市志布志町帖866  
TEL.(099)472-0803

大阪連絡事務所

〒559-0001 大阪市住之江区南港中五丁目1-3はなのまち36-106  
作業員のための配置のため、お問合せは本社までご連絡下さい。

## 取引銀行

鹿児島銀行 志布志支店

南日本銀行 志布志支店

## 会社沿革

昭和36年4月

一般区域貨物自動車運送免許状(福陸自第937)を受ける

昭和36年6月

企業組合(代表 吉村重盛)設立許可され(福陸自第2115号)取得

昭和36年8月

事業開始の確認(福陸自第2608号)を得て営業開始

昭和36年12月

鹿児島県全域を事業区域とする免許状(福陸自第5473号66)取得

昭和46年3月

事業区域拡大の免許状を受ける

昭和48年9月

(株)石原回漕店を買収、昭和56年6月志布志貨物海運(株)に社名変更  
志布志貨物(企)グループ海運部として活動

昭和53年2月

宇部三菱セメント(株)(旧三菱マテリアル(株))志布志サービスステーションの配送業務一切を請負う

昭和53年4月

志布志港に、現本社事務所および1号倉庫が完成

昭和55年9月

2号倉庫が完成

昭和56年3月

鹿児島県構造改善事業の指定を受け管理棟、車庫、自家用給油所、保管庫が完成

昭和56年6月

吉村大平が代表理事に就任

昭和59年9月

大阪事務設所を開設

昭和63年10月

3号倉庫、および定温くん蒸倉庫が完成

平成2年9月

一般区域貨物自動車運送事業の認可を受ける(九州運輸局九運自第2215号)

平成3年3月

鹿児島県よりトラックスケール計量証明事業の登録を受ける(登録番号第67号)

平成4年6月

自動車分解整備事業の認可を受ける(九州運輸局九運自第593号)  
認証番号7-2194号

平成5年7月

4号倉庫が完成

平成6年11月

リフト検査業者の登録を受ける(鹿児島労働基準局鹿第102号)

平成8年1月

志布志港地区に於ける通関業の許可を受ける(長崎税関長)

平成19年4月

吉村望平が代表理事に就任

現在に至る

## 保有車両

保有車両	台数
トラクタ	16台
トレーラー	17台
ウイングトレーラー	12台
コンテナトレーラー 40F	42台
コンテナトレーラー 20F	5台
フルトレーラー	1台
巾広低床トレーラー	2台
10tトラック	3台
7tトラック	2台
5tトラック	2台
5tユニック	1台
2tトラック	2台
セメントローリー	4台
飼料用バルク車	1台
スタドラルキャリア	1台
フォークリフト	10台
タイヤショベル	1台

## 保有施設

名称	機能	面積	区分
1号倉庫	常温	820㎡	保税蔵置場
2号倉庫	常温	755㎡	保税蔵置場
3号倉庫	常温	1922㎡	一般倉庫
4号倉庫	常温	600㎡	一般倉庫
定温<h>蒸1号	定温、<h>蒸	175㎡	保税蔵置場
定温<h>蒸2号	定温、<h>蒸	180㎡	保税蔵置場
定温<h>蒸3号	定温、<h>蒸	175㎡	保税蔵置場
荷捌場		1026㎡	保税蔵置場

# 志布志貨物グループ 組織図

